

インクジェットプリンター(複合機)

PX-535F

操作ガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。 本製品の使い方全般を説明しています。

使用上のご注意

操作部の名称と働き

セット方法

各モードの使い方

メンテナンス

困ったときは

付録



©2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved. 2014年8月発行 Printed in XXXXXX

電子マニュアルの開き方

パソコンにインストールされた電子マニュアル(ユーザーズガイド、ネットワークガイド、Epson Connect ガイド)は、デ スクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示させます。



アイコンがないときは、以下の手順で表示させてください。

• Windows

[スタート] – [すべてのプログラム] – [Epson Software] – [Epson Manual] – [EPSON PX-535F ユーザーズガイド (またはネットワークガイド)]

Mac OS X

[起動ディスク]-[アプリケーション]-[Epson Software]-[Epson Manual]-[EPSON PX-535F ユーザーズガイ ド(またはネットワークガイド)]

掲載画面とイラスト

画面

Windows 7 での表示画面を掲載しています。

記号の意味

)!重要(必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、 製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や参考情報を記載しています。
ß	関連した内容の参照ページを示しています。
	ボタン名を示します。

ご注意

- •本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって 修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

使用上のご注意	ţ4	1
---------	----	---

本体	8
操作パネル	10
画面の見方と使い方	11
メニュー一覧	11
設定項目の説明	12
コピーモード … 12 ファクスモード … 16 スキャンモード … 18	

セット方法19

印刷用紙	
印刷できる用紙と設定 印刷用紙のセット 22	19
原稿	23
原稿台へのセット 23 ADF へのセット 24	

各モードの使い方......25

コピーモード 25
ファクスモード26
ファクスの準備 26 ファクス送信する 30 ファクス受信の仕方 33
スキャンモード
外部機器に保存する 35 パソコンに保存する 36

メンテナンス 37

インクカートリッジの交換	. 37
メッセージ表示前の交換 37	
メッセージ表示後の交換 37	
ノズルチェックとヘッドクリーニング	. 39

困ったときは......41

詰まった用紙の取り除き方41
プリンター内部 41 ADF 部 42
メッセージが表示された44
トラブルへの対処45
印刷品質 … 45 電源・操作パネル … 47 給紙・排紙 … 47 ファクス … 48 その他のトラブル … 49 本体のクリーニング … 50

付録......52

文字の入力52
輸送方法
製品の仕様53
製品の仕様とご注意 53 規格・規制 55 ご注意 56
サービス・サポートのご案内59
お問い合わせの前に 59 修理とアフターサービス 59 お問い合わせ先 61
索引62

使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に 本製品のマニュアルを必ずお読みください。本製品のマ ニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因に なります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつで も解決できるように手元に置いてください。

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財 産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお 取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解 の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをする と、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをする と、人が傷害を負う可能性および財産の損害 の可能性が想定される内容を示しています。
	必ず行っていただきたい事項 (指示、行為)を 示しています。
\oslash	してはいけない行為(禁止行為)を示してい ます。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示して います。
	製品が水に濡れることの禁止を示していま す。
	特定の場所に触れることの禁止を示していま す。
8=5	電源プラグをコンセントから抜くことを示し ています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

⚠注意

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作 業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあり ます。 本製品を移動する順は、左右の下部を両手で持 ち、水平な状態で移動してください。 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開い て、けがをするおそれがあります。 不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に ()設置・保管したりしないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがありま ਰ_ 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど 湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。

静電気

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気 防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

	電源プラグをコンセントから抜くときは、コー ドを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いて ください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそ れがあります。 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、 刃の根元、および刃と刃の間を清掃してくださ い。
	電源プラグを長期間コンセントに差したままにして おくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、 ショートして火災になるおそれがあります。 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使 用してください。 感電・火災のおそれがあります。
œ	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでくだ さい。 感電のおそれがあります。



使用上のご注意

⚠警告
 液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶 に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。 ・皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流
 ・目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 ・飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。
異物や水などの液体が内部に入ったときは、そ のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜い てから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談く ださい。
マニュアルで指示されている箇所以外の分解は 行わないでください。

	態のまま使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります。
	異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラ
	グをコンセントから抜いてから、販売店またはエブソ
	フルコール、シンナーなどの埋発性物質のある
	クルコール、クラクー などの理光は物質ののる
	場所で入れののる場所では使用しないてくたさ
	し。
	感電・火火ののてれかめります。
	らぶりへのるの様光ビリス守が入れ中に行任9 るおろわのちる場所では使用したいでくださ
	るのてれののる場所では使用しないでくたさ
	しい。
	また、本製品の内部や周囲で可燃性力スのスプ
	レーを使用しないぐくたさい。
	引火による火災のおそれがあります。 お客様に トス 攸理は、 会除 るまから 絶対にした
	の各体による修理は、厄快で9から絶対にしな
	各種ケーフルは、マニュアルで指示されている
	以外の配線をしないでください。
	発火による火災のおそれがあります。また、接続した
	他の機कにも損傷をうえるのてれかのります。 関ロ部から内部に 全属精や燃えやすい物など
	を定し込んにり、浴としにりしないこくにとい。
	感電・大火ののてれかめりより。
	注意
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラ
•	グをコンセントから抜き、全ての配線を外した
	ことを確認してから行ってください。
	コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあ
	ります。
	各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向
	きや手順を間違えないでください。
	火災やけがのおそれがあります。
	マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてくださ

い。



インクカートリッジに関するご注意

▲注意

0	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に 入ってしまったときは以下の処置をしてくださ い。
	 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
	 ・目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。 そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすお それがあります。異常がある場合は、速やかに医師 にご相談ください。 ・ロに入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師
	に相談してくたさい。
	インクカートリッジを分解しないでください 。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するお それがあります。
\bigcirc	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジから インクが漏れるおそれがあります。
0	インクカートリッジは、子どもの手の届かない 場所に保管してください。

<取り扱い上の注意>

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、 開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開 封しないでください。品質保持のため、真空パックにし ています。
- 黄色いフィルムは必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板などには触らないでく ださい。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
 △ア「インクカートリッジの交換」37ページ
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色 セットしないと印刷できません。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十 分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないで ください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさな いでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、インクカートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド(ノズル)が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給乳部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給乳部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給乳内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にイン クが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- カートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インク が完全になくなる前に動作を停止するように設計されて おり、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが 残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。

インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

<インク消費>

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外に もインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時な どのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や 印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色 の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル (インクの吐出孔)の先端部分までインクを満たして印刷 できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカート リッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

操作部の名称と働き	
本体	
	
ADF (オートドキュメントフィーダー) カバー Etまった 回時 た 取り 除く ときに 問けます	・シートフィーダー 印刷用紙をセットします。
 記ようた原情を取り除くときに用りより。 ② ADF カットさわた (回転を) (知られ) (いん) 	 の 用紙サポート セットした用紙を支えます。
3 ADF 用紙ガイド セットした用紙が斜めに給紙されないために、用紙の側面に合わせます。	 ・ 給紙ロカバー 用紙をセットするときに開けます。内部に異物が入らないよう、普段は閉めておいてください。
 ADF 給紙トレイ セットした用紙を保持します。 	12 排紙トレイ 印刷された用紙を保持します。
③ ADF トレイ ADF から排紙された用紙を支えます。	
	 ・ ・ ・ ・ ・ ・
	 ・ ・
スキャナーユニット 原稿をスキャンします。	 スキャナーユニット 原稿をスキャンする装置です。
プリントヘッド (ノズル) インクを吐出します。	 ● 操作パネル △ ⑦ 「操作パネル」 10 ページ
	⑦ 外部機器接続ポート 外部記憶装置を接続します。



18	電源コネクター 電源コードを接続します。
19	LAN ケーブル用ポート LAN ケーブルを接続します。
20	EXT. ポート 外付電話機を接続します。
2)	LINE ポート 電話回線を接続します。
2	USB ポート パソコンに接続する USB ケーブルを接続します。

9

操作パネル

```
ボタンは 【 】で表します(この項以外では、【スタート】ボタンを【スタート】と記載)。
```

	00	3	4		5 6	0	8		
		 」 」 」 す 、 で す			$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \end{array}{} \\ \end{array}{} \\ \end{array} \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \end{array}{} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} $	Uダイヤルレ/ ボース ビーン 短縮/ ループダイヤル マーム 東部 モノク		PX-535F)
0	【電源】ボタン 電源の入 / 切をします。	5		9	ネットワーク 無線 LAN に接 スリープモー 作パネルの電	ランプ 続すると点 ド (表示が) 源ボタン以外	灯します。 肖える)にス 外を押すと;	、ると消灯しま 点灯します。	すが、操
2	モードボタン モードを選択します。 ☞「コピーモード」12 ☞「ファクスモード」 ☞「スキャンモード」	2 ページ 16 ページ 18 ページ		()	ADF ランプ ADF に正しく 【メニュー】 オ 各モードのメ	原稿をセッ ベタン ニュー画面 ⁷	トすると点 を表示しま ⁻	灯します。 す。	
3	液晶ディスプレイ メッセージなどを表示 操作しないとスリープ・	します。購入時の設定 モード(表示が消える	ごでは 10 分以上 5) になります。	12	【戻る】ボタン 1 つ前の画面	/ こ戻します。			
	操作パネルのいずれかの スリープモードに移行	のボタンを押すと表示するまでの時間を変更	示が戻ります。 更できます。	13	無線 LAN 設 知 無線 LAN の設	ミボタン 定モードに	入ります。		
		14	【スタート】オ モノクロまた ます。	ボタン はカラーの	どちらかを	押すと、印刷	を開始し		
4	選択 / 設定ボタン メニュー項目の設定やF	印刷枚数の設定をしま	ます。						
6	テンキー(数字キー) 数字や文字の入力、設定	定項目などの選択をし	します。						
6	【短縮 / グループダイキ ∠☞「短縮ダイヤル・グ	ァル】ボタン 『ループダイヤル送信』	」30 ページ						
0	【 リダイヤル / ポーズ】 <i>∟</i> ☞「リダイヤル送信」	ボ タン 31 ページ							
8	【ストップ / リセット】 本体が動作中の場合、 モードの設定を購入時 す。 用紙を ADF から給紙し る全ての用紙を排紙しま	ボタン 動作を中止します。 の状態(メーカー設 っているときに押すと ます。	また、操作中の 定値)に戻しま 、セットしてい						

画面の見方と使い方

操作できるボタン(アイコン表示)や機能が画面表示され ます。





設定項目の詳細な説明と併せてご覧ください。設定の組み 合わせによって表示されない項目があります。 ∠☞「設定項目の説明」12ページ

コピーモード	コピーメニュー
	 用紙とコピーの設定 ID カードコピー インク残量の表示 プリンターのお手入れ プリンターの基本設定 ネットワーク設定 Epson Connect 設定 Google クラウドプリント設定 ファイル共有設定 購入時の設定に戻す
ファクスモード	ファクスメニュー
	送信設定 短縮ダイヤル登録 グループダイヤル設定 時刻指定送信 順時同報送信 ポーリング受信 レポート印刷 ファクス設定 インク残量の表示 プリンターのお手入れ プリンターのあ手入れ プリンターの基本設定 ネットワーク設定 Epson Connect 設定 Google クラウドプリント設定 ファイル共有設定 購入時の設定に戻す
スキャンモード	スキャン機能
Ì	スキャンして外部機器に保存 スキャンして送信メールでリモート印刷 スキャンしてパソコンへ スキャンしてパソコンへ (PDF) スキャンしてパソコンへ (E メール)
無線 LAN 設定 へのショート カット	無線 LAN 設定
? !>	カンタン自動設定 手動設定 プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)

PIN コード自動設定(WPS) ネットワーク情報確認 無線 LAN を無効にする

ÅΥ

設定項目の説明

設定の組み合わせによって表示されない項目があります。

コピーモード

操作パネルで【コピー】を押し、【メニュー】でコピーメニューを表示させて、項目・設定値を選択します。



項目名		説明		
用紙とコピーの設定	レイアウト	レイアウトを選択しま	र्च.	
		標準コピー	周囲に約 3mm の余白あり(フチあり)でコピーします。	
			余白あり	
		フチなしコピー	余白なし(フチなし)でコピーします。	
			余白なし	
	倍率	倍率を設定します。以下の設定値以外に、[A4 → B5] や [ハガキ→ A4] など、定形用 紙に合わせた倍率での拡大・縮小コピーもできます。		
		任意倍率	数字入力(テンキー)画面で倍率を直接入力してください。	
		等倍	100% の倍率でコピーします。	
		オートフィット	原点からの余白を含めて原稿の文字や画像のある部分をス キャンし、そのデータを用紙サイズに合わせて拡大または縮小 してコピーします。	
			原点 - O 7 - 1 - 7 - 7	
	用紙サイズ	印刷する用紙のサイズを選択します。		
	用紙種類	印刷する用紙の種類を	選択します。 ±設定」19 ページ	

項目	目名	説明				
用紙とコピーの設定	印刷品質	印刷品質を選択します	o			
())		エコノミー	速度優先でコピーするため、印刷が薄くなります。 ADF からのコピー時は使用できません。			
		標準品質	-			
		きれい	品質優先でコピーするため、印刷に時間がかかります。			
ID カードコピー	ID カードの表裏をスキ	 <キャンして、A4 サイズの用紙にコピーします。				
インク残量の表示	インク残量(表示は目	安)が確認できます。				
		インクが少なくなると表示されます。しばらくは印刷できますが、早めに新しいイン カートリッジを用意してください。				
	\otimes	インク残量が限界値以下になると表示されます。				
プリンターのお手入 れ	プリントヘッドのノ ズルチェック	プリントヘッドのノズル(インク吐出部)が詰まっているかどうかを確認します。 ∠☞「ノズルチェックとヘッドクリーニング」39 ページ				
	プリントヘッドのク リーニング	プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。 ╭☞「ノズルチェックとヘッドクリーニング」39 ページ				
プリントヘッドの ギャッブ調整 プリントヘッドのギャップ(ずれ)を調整します。 線がガタガタしているときにお試しください。 ・ギャップ調整パターン印刷中に給紙機構の動作音 ・実行しても改善されないときは、パソコンと接線 ギャップ調整をお試しください。 。 ペア『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)「メン ブ)調整」			ップ(ずれ)を調整します。印刷結果がぼやけている、文字や罫 ときにお試しください。 ン印刷中に給紙機構の動作音がしても故障ではありません。 ないときは、パソコンと接続し、プリンタードライバーからの しください。 ド』(電子マニュアル)「メンテナンス」-「印刷のずれ(ギャッ			
	インクカートリッジ 交換	ジ インクカートリッジを交換します。 <i>△</i> ☞「インクカートリッジの交換」37 ページ				
プリンターの基本設定	音の設定	操作音、エラー音のオ	ン・オフを設定します。			
	スリープ移行時間設 定	プリンターを最後に操作してからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。 設定した時間になるとディスプレイが暗くなります。				
日付 / 時刻設定 日時や時刻を設定します。 <i>△</i> 予『準備ガイド』-「日時設定」						
	言語選択 /Language	操作パネルに表示され	る言語を選択します。			

項目名			説明	
ネットワーク設定	ネットワーク関連の設定をします。 設定中に電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。正常に動作しなくなるおそれがあります。			
	無線 LAN 設定	カンタン自動設定	パソコンの無線 LAN 設定を使って、プリンターとパソコンを直 接通信してネットワーク設定を行います。	
		手動設定	SSID (無線ネットワーク名)、暗号化などのセキュリティーキー をご自分でプリンターに入力してネットワークを設定します。 事前にネットワーク情報が必要です。	
		プッシュボタン自動 設定(AOSS/WPS)	アクセスポイントの【AOSS】または【WPS】で無線 LAN の設 定をします。	
		PIN コード自動設定 (WPS)	本製品に割り振られた8桁の数字をアクセスポイントまたはパ ソコンに登録して、無線 LAN の設定をします。	
		ネットワーク情報確 認	ネットワークの設定と接続状態を確認できます。また、ステー タスシートを印刷すると、詳細情報を確認できます。	
		無線 LAN を無効にす る	無効にすると、有線 LAN の接続が有効になります。	
	ネットワーク基本設 定	プリンター名や TCP/I	P などのネットワークを設定します。	
	ネットワーク接続診 断	接続状態を診断します。診断結果を印刷すると、詳細な情報を確認できます。診断結果の見方は以下をご覧ください。 		
	ネットワーク情報確認	プリンター名	設定や接続状況を確認できます。	
	යි 	接続状態		
		電波状態		
		TCP/IP 設定方法		
		IP アドレス		
		サブネットマスク		
		デフォルトゲート ウェイ		
		無線 LAN 設定方法		
		通信モード		
		ネットワーク (SSID)		
		セキュリティー設定		
		セキュリティー		
		MAC アドレス		

項目	目名	説明
Epson Connect 設定	Epson Connect 情報 確認	登録や接続状態を確認できます。
	プリンターの E メー ルアドレス	登録されたアドレスを確認できます。
	サービス利用の一時 停止 / 再開	一時停止や再開を設定します。
	購入時の設定に戻す	それぞれの設定値を購入時の状態 (メーカー設定値) に戻します。 このとき印刷待ちの 情報も削除されます。
Googleクラウドプリ ント設定	Googleクラウドプリ ント情報確認	登録や接続状態を確認できます。
	サービス利用の一時 停止 / 再開	一時停止や再開を設定します。
	購入時の設定に戻す	それぞれの設定値を購入時の状態 (メーカー設定値) に戻します。 このとき印刷待ちの 情報も削除されます。
ファイル共有設定	USB 接続優先	接続しているパソコンから外部記憶装置のファイルへのアクセス方法を設定します。優 先にした接続形態からは読み書きが、他方は読み取りのみが可能です。
	ネットワーク接続優 先	
購入時の設定に戻す	ファクス通信設定	それぞれの設定値を購入時の状態(メーカー設定値)に戻します。
	ファクス登録データ のクリア	
	ネットワーク設定	
	ネットワークとファ クス設定以外	
	全ての設定	

ファクスモード

操作パネルで、【ファクス】を押し、【メニュー】でファクスメニューを表示させて、項目・設定値を選択します。



項目名		説明。			
送信設定	画質	文字と写真が混在した原稿では [きれい] をお勧めします。 原稿の内容や画質によって 送信時間は異なります。			
	濃度				
短縮ダイヤル登録・	新規登録	- 短縮ダイヤルとグループダイヤル合わせて 60 件(合計 60 電話番号)まで登録できま			
定	編集	△③「短縮ダイヤル・グループダイヤル送信」30ページ			
	削除	 ・不意の故障などに備え、電話帳データはこまめにバックアップすることをお勧めします。 			
		・パソコンからの電話番号登録は、Fax Utility のヘルプをご覧ください。			
時刻指定送信	する	時刻を指定して送信(モノクロのみ)できます。			
	しない	<i>△</i> 3~ 時刻指正达信」 31 ベーシ			
順次同報通信	複数の宛先に一括して送信(モノクロのみ)できます。 ∠♂「順次同報送信」32 ページ				
ポーリング受信	相手側ファクスに蓄積された原稿が受信できます。				
レポート印刷	ファクス機能設定リ スト	送受信、回線の現在の設定値を印刷します。			
	通信管理レポート	送受信結果の一覧を印刷または表示します。			
	通信結果レポート	最後にファクス送信またはポーリング受信した通信結果を印刷します。			
	短縮ダイヤルリスト	リストを一覧印刷します。			
	グループダイヤルリ スト				
	受信文書再印刷	本製品の内蔵メモリーに蓄積されているファクスデータを、日付の新しい順に印刷します。蓄積データが容量を超えると、古い順から自動削除されます。			
	プロトコルログ	最後に送受信したファクスの詳細な通信レポートを印刷します。			

項目名		説明				
ファクス設定	送信設定	画質	「ファクスモード」-「送信設定」をご覧ください。			
		濃度				
		結果レポート	[する] を選択すると、通信後毎回レポートが印刷されます。			
	受信設定	自動受信	[オン・オフ] で設定します。			
		自動縮小印刷	受信データのサイズが用紙サイズより長いときに、縮小印刷す るかどうかを設定します。ただし、データによっては縮小でき ないことがあります。			
	回線設定	エラー訂正 (ECM)	回線トラブルを自動的に修復する ECM 機能を有効にするかど うかを設定します。			
		ファクス通信モード	通信の開始速度を設定します。通信エラーが頻繁に起こるとき や、海外または IP 電話環境で通信するときは、[確実 (G3)] を お勧めします。			
		呼び出し回数	着信してからファクスを受信するまでの呼び出し回数(1~15) を設定します(初期値は 5)。回数を多くしすぎると、送信側の 設定によっては受信できないことがあります。 ∠☞「呼び出し回数」26 ページ			
		ダイヤルトーン検出	ダイヤルトーンを検出してからダイヤルを開始するかどうか を設定します。[する]を選択すると、早く確実にダイヤルで きます。ダイヤルできないときは [しない] にしてください。 ただし、環境によっては番号の最初が抜けるなど、誤った番号 に接続される可能性があります。			
	ファクス機能診断	回線種別	電話機のダイヤルボタンを押したときに「ピッポッパッ」とい う音がするタイプは [プッシュ]を、「カタカタカタ」や「ジー ジージー」という音がするタイプは [ダイヤル(10PPS または 20PPS)]を選択してください。 ∠☞「回線種別」27 ページ			
		自局設定	自局名と自局番号を設定します。自局名はソフトキーで、自局 番号はテンキー(数字キー)で入力します。ソフトキーの使い 方は以下を参照してください。 △☞「文字の入力」52ページ 自局名で40文字、自局番号で20文字まで入力できます。 △☞「自局設定」27ページ			
		電話回線との接続状態などを A4 サイズの普通紙に印刷します。問題があったときは、 診断レポートに記載されている対処方法をお試しください。				
インク残量の表示	コピーモードの項をこ	覧ください。				
プリンターのお手入 れ						
プリンターの基本設 定						
ネットワーク設定						
Epson Connect 設定						
Googleクラウドプリ ント設定						
ファイル共有設定						
購入時の設定に戻す						

スキャンモード

操作パネルで、【スキャン】を押して、【▲】【▼】で項目を選択します。



項目名	説明
スキャンして外部機器に保 存	 ● [スキャンして送信メールでリモート印刷]以外: 写真や雑誌などの印刷物をスキャンして、メモリーカードやパソコンに保存できます。 ☆? 「スキャンモード」35ページ
スキャンして送信 メールでリモート印刷	 「スキャンして送信メールでリモート印刷]:: スキャンしたデータをEメールに添付して、Epson Connect であらかじめ登録した宛先に送信できま
スキャンしてパソコンへ	 す。この機能を使うには Epson Connect の設定が必要です。詳細は以下をご覧ください。 △ア『Epson Connect ガイド』(電子マニュアル)
スキャンしてパソコンへ (PDF)	
スキャンしてパソコンへ(E メール)	

セット方法

印刷用紙

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙(純正品)のご使用をお勧めします。セット可能枚数を超えてセットしないでください。以下は 2013 年 6 月現在の情報です。

印刷できる用紙と設定

■ エプソン専用紙(純正品)

用紙名称		対応サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
写真用紙	写真用紙クリスピア<高光沢>	L判・KGサイズ・2L判・六切 ^{*1} ・A4	1枚	より光沢のある
	写真用紙<光沢>	L 判・KG サイズ・2L 判・ハイビ ジョンサイズ ^{*1} ・六切 ^{*1} ・A4	20 枚 ^{*2}	
	写真用紙<絹目調>	L 判・2L 判・A4	20枚 ^{*2}	
	写真用紙エントリー<光沢>	L 判・KG サイズ・2L 判・A4	20枚 ^{*2}	
光沢紙	フォト光沢紙 ^{*1}	A4	1枚	
マット紙	スーパーファイン紙 ^{*1}	A4	80枚	より白い面
	フォトマット紙 ^{*1}	A4	1枚	
普通紙	両面上質普通紙<再生紙>	A4	80枚 ^{*3}	両面
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ ^{*1}	ハガキ	30枚	両面
バラエティー 用紙	スーパーファイン専用ラベルシート ^{*1}	A4	1枚	白い面

*1: パソコンからの印刷時のみ対応

*2: 印刷結果がこすれたりムラになったりするときは1枚ずつセットしてください。

*3: 片面に印刷済みの用紙は 30 枚まで

■ 市販の用紙

	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
普通紙	コピー用紙・事務用普通紙	$A4 \cdot B5 \cdot A5^{*1} \cdot A6^{*1} \cdot Letter^{*1}$	用紙ガイドの▼ マークまで ^{*2}	両面
		Legal ^{*1}	1枚	
		ユーザー定義サイズ ^{*1}	1枚	
ハガキ ^{*3}	郵便八ガキ	ハガキ	30枚	両面
	郵便ハガキ(インクジェット紙) ^{*4}	ハガキ	30 枚	
	(往復八ガキ ^{*1}	往復八ガキ	30 枚	
封筒	封筒 ^{*1}	長形3号・4号 ^{*5}	10枚	両面
		洋形1号・2号・3号・4号	10枚	宛名面のみ

*1: パソコンからの印刷時のみ対応

*2: 片面に印刷済みの用紙は 30 枚まで

*3:日本郵便株式会社製

*4: 郵便光沢ハガキ<写真用>には対応していません。

*5: Windows のみ対応(Mac OS X は非対応)。



■ 取り扱い上のご注意

- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注 意事項をご確認ください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落 とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさば いたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷 が付くおそれがあります。



• 封筒をセットするときは、よくさばいて側面を整えてく ださい。膨らんでいるときは平らになるように手でなら し、膨らみを取り除いてください。



• ハガキへの両面印刷は、片面印刷後しばらく乾かし、反 りを修正して(平らにして)からもう一方の面に印刷し てください。宛名面から先に印刷することをお勧めしま す。



印刷用紙のセット

用紙をセットする向きは以下をご覧ください。 ∠☞「用紙のセット方向」21ページ

給紙口カバーを開きます。 1



用紙サポートを開きます。





3 用紙ガイドを広げて、用紙をセットします。





参考

穴あき用紙(A4・A5・B5・Lettter・Legal)は 1 枚のみ セット可能です。







以上で終了です。

原稿

原稿台へのセット

<u>∧</u>注意

原稿カバーは、指を挟まないように注意しながら、ゆっくり開 閉してください。

!重要

厚い雑誌などのコピー、スキャンを行うときは、原稿台に蛍光 灯の光が直接入らないようにしてください。







原稿面は下

原稿台の下端から 1.5mm、右端から 1.5mm の範囲は スキャンできません。



以上で終了です。

ADFへのセット

セットできる原稿は、A4 サイズ、Letter サイズ、Legal サ イズの普通紙です。

複数枚の原稿をセットするときは、側面を整えてください。また、スキャン中に原稿を追加しないでください。







2 スキャンする面を上にしてセットし、用紙ガイド を用紙の側面に合わせます。

用紙を正しくセットするとADFランプが点灯します。







参考

- 本体がスリープモードのときは、用紙をセットしても ADF ランプは点灯しません。いずれかのボタンを押し て復帰させると、ADF ランプが点灯します。点灯する までに時間がかかることがあります。
- ADF ランプが点灯しないときは、原稿台に用紙が残っていないか確認してください。原稿台に用紙が残っていると、ADF にセットした用紙が認識されず、【スタート】を押したとき原稿台からのコピー・スキャン・ファクスのいずれかが開始される可能性があります。

以上で終了です。

各モードの使い方

コピーモード

コピーの手順は以下です。



原稿と印刷用紙をセットします。

△☞「原稿」23 ページ
 △☞「印刷用紙のセット」22 ページ

複数枚の原稿をコピーする場合は、ADF に全ての原稿^{*}をセットしてください。 *最大セット枚数を越えない。 ∠☞「ADF 部」54 ページ



3

枚数を設定します。

【コピー】を押します。

【▲】【▼】で数字が変わります。長押しすると、早送 りができます。





[コピー濃度] は【◀】【▶】で操作します。

◇要に応じてコピー設定をします。

4

【メニュー】を押して [用紙とコピーの設定] を選択 します。

	ピーメニュー	
•	用紙とコピーの設定	
•	IDカートコピー	
•	インク残量の表示	
•	プリンターのお手入れ	
•	プリンターの基本設定	
0	(決定) 3 戻る	







変更する項目を選択

用	紙とコピーの	設定
•	レイアウト	:標準コピー 🔺
•	倍率	:等倍
•	用紙サイズ	: A4
•	用紙種類	:普通紙
•	印刷品質	:標準品質 💡
0	 設定変更	≥■終了







設定値を選択





【戻る】:1つ前の画面に戻る

設定項目の詳細は以下をご覧ください。 ∠3「設定項目の説明」12ページ

参考

ADF に原稿をセットした場合は、[印刷品質] で [エコ ノミー] を選択するとコピーできません。[エコノミー] 以外を選択するか、原稿台に原稿をセットしてコピーし てください。



!重要

ファクスとして使う場合は、電源を常に入れた状態にしてくだ さい。電源を切ると、本製品のメモリーに保存されている全て の受信データが消去されます。

呼び出し回数

3

OK決定

[3] 戻る

ファクス受信するまでの呼び出し回数を設定します。

【ファクス】-【メニュー】を押します。

ファクスメニューの [ファクス設定] を選択しま 2 す。





26



[呼び出し回数]を選択します。









以上で終了です。

回線種別

ファクス通信するための回線を設定します(初回の送信時 に自動で設定されます)。自動で設定されないときや、電 話回線を変更したときは、以下の手順で変更してくださ い。



「呼び出し回数」の手順4の画面で、[回線種別]を 選択します。





使用している回線を選択します。 2



[プッシュ]

電話をかけるときに「ピッポッパ」と音がする回線 (プッシュ回線)を使用しているときに選択します。

[ダイヤル (10PPS)] / [ダイヤル (20PPS)] 電話をかけるときに「カタカタ」または「ジージー」 と音がする回線(ダイヤル回線)を使用していると きに選択します。

(参考)

回線種別がわからないときは、[プッシュ] → [ダイヤ ル (10PPS)] → [ダイヤル (20PPS)] の順に設定を変 えて通信できるか試してみてください。

以上で終了です。

自局設定

自局名と自局番号を設定します。



「呼び出し回数」の手順4の画面で、[自局設定]を 選択します。

回線設定 高速·光回線用(G3)▲ 呼び出し回数:5 □ ダイヤルトーン検出:する <u>- 回線種別 : プッシュ</u> □ 自局設定 v **OK** 決定 | 3| 戻る







 ● 自局名を登録するときは [自局名登録] を、自局
 ■ 番号を登録するときは [自局番号登録] を選択し ます。





名前または番号を入力します。

入力できる文字種は以下のページをご覧ください。 ∠☞「文字の入力」52ページ

・自局名登録

40 文字まで入力できます。



・自局番号登録

20 文字まで入力できます。







以上で終了です。

■ 宛先登録

短縮ダイヤルでは宛先番号の入力が簡単にでき、グループ ダイヤル(短縮ダイヤルをグループにして登録)では一回 の操作で複数の宛先が指定できます。

参考

- 添付の FAX Utility を使うと、パソコンから電話番号の登録ができます。詳細は FAX Utility のヘルプをご覧ください。
- ・送信方法は以下のページをご覧ください。
 △⑦「短縮ダイヤル・グループダイヤル送信」30ページ

短縮ダイヤル登録

短縮ダイヤルとグループダイヤルを合わせて 60 件(合計 60 電話番号)まで登録できます。

- **【ファクス】--【メニュー】を押します**。

 - [短縮ダイヤル登録]を選択します。







2

[新規登録] を選択します。



< OK / / / / / /	



[編集]:登録済み短縮ダイヤルの編集 [削除]:登録済み短縮ダイヤルの削除











宛先を選択します。

短縮ダイヤル	ſ
短縮ダイヤル登録 ▲	
01 לעס"אסט 10	
02 ZZ ** +900	
03 タタナカハナコ 🗸 🗸	C
OK 決定 3 中止	
📰 グループダイヤル	



【メニュー】: 画質や濃度などの変更 『ファクスモード』 16 ページ

3 選択した宛先を確認し、モノクロまたはカラーの 【スタート】を押します。

グループダイヤルはモノクロで送信されます。

[中止]:送信の中止

以上で終了です。

リダイヤル送信

最後に送信した宛先に再送信(グループダイヤルの場合 は、グループの最後にある宛先にのみ再送信)できます。

【ファクス】-【リダイヤル / ポーズ】を押します。



【メニュー】: 画質や濃度などの変更 ∠̄̄̄̄̄̄̄͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡ (アクスモード」 16 ページ

2 モノクロまたはカラーの【スタート】を押します。 ファクス送信が開始されます。 グループダイヤルはモノクロで送信されます。

[中止]:送信の中止

以上で終了です。

手動送信(外付電話機接続時のみ)

ファクスを送信する前に通話したいときや、相手のファク スが自動的に切り替わらないときは、以下の手順で送信し ます。

1 原稿をセットしてから外付電話器の受話器を上げ ます。

∠͡͡͡尔 「原稿」 23 ページ

2 [送信] を選択します。



- 3 送信先にダイヤルします。
- 4 ファクス信号(ピー音)が聞こえたらモノクロま たはカラーの【スタート】を押して受話器を置き ます。

以上で終了です。

時刻指定送信

指定した時刻にモノクロで送信します。

!重要

- •この設定をすると、指定時刻が過ぎるまで他のファクスを送 信できません。
- 指定時刻に電源が入っていなかったときは、電源を入れた時 点で送信が開始されます。

【ファクス】を押し、宛先を入力します。 【メニュー】を押します。 2

∠☞「ファクス送信の基本操作」30ページ



宛	先番号設 第	ŧ.	
01	0123456	5789	
OK	決定	🖪 戻る	





<短縮ダイヤル・グループダイヤル>



グループダイヤル送信時は2回押してください。





[√]を外すときは、【◀】か【▶】をもう一度押して ください。

3 宛先を全て設定したら、【OK】を押し、モノクロの【スタート】を押します。

[中止]:送信の中止

以上で終了です。

ファクス受信の仕方

自動受信

ファクス利用が多い方にお勧めです。

ただし、写真印刷などで普通紙以外の用紙(写真用紙など) に印刷するときは、手動受信をお勧めします。

!重要

- •外付電話機を接続していないときは、必ず自動受信モードに 設定してください。
- 外付電話機の留守番電話機能を有効にしているときは、本製品が自動受信するまでの呼び出し回数を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。少なく設定すると、先に本製品がファクス受信の応答を始めてしまうため、留守番電話への録音や普通の通話ができません。
- ●呼び出し回数の設定方法は、以下のページをご覧ください。
 ②「呼び出し回数」26ページ

自動受信の設定になっているかは、【ファクス】-【メ ニュー】-[ファクス設定]-[受信設定]-[オン / オ フ]で確認します。

受信データを印刷するため、A4 サイズの普通紙を常にセットしておいてください。受信が完了すると、自動的に印刷が開始されます。

参考

- 留守番電話の応答中にファクス信号を検出すると、自動的に ファクス受信に切り替わります。
- ・外付電話機を接続せずに、操作パネルの[音の設定]をオフ にすると、着信音は鳴りません。
 ∠了「コピーモード」12ページ
- 着信中に外付電話機の受話器を上げ、ファクス信号(ポー音) が聞こえたらそのままお待ちください。自動的にファクス受 信に切り替わります。ファクス信号が聞こえなくなり「接続 中です。」という画面が表示されたら、受話器を置いてください。

以上で終了です。

手動受信(外付電話機接続時のみ)

ファクス利用が少ない方は、一度電話に出て相手がファク スかどうかを確認してから受信する手動受信をお勧めし ます。

ただし、留守番電話の応答中はファクス信号が検出できま せん。不在時にファクス受信する可能性があるときは自動 受信モードに切り替えてください。

自動受信の設定になっているかは、【ファクス】- 【メ ニュー】- [ファクス設定] - [受信設定] - [オン / オ フ] で確認します。



以上で終了です。

スキャンモード

写真や雑誌などの印刷物をスキャンしたデータは以下の 方法で保存できます。

- スキャンして外部機器に保存
- スキャンして送信メールでリモート印刷
- スキャンしてパソコンへ
- スキャンしてパソコンへ (PDF)
- スキャンしてパソコンへ(Eメール)

「スキャンして送信メールでリモート印刷」を使うには、 Epson Connect の設定が必要です。

∠ 『Epson Connect ガイド』(電子マニュアル)

また、「スキャンしてパソコンへ」を使うには、本製品と パソコンを接続し、付属のソフトウェアがインストールさ れている必要があります。

∠중『ユーザーズガイド』(電子マニュアル) - 「スキャン」
 -「プリンター操作パネルのスキャン機能」

外部機器に保存する

外部記憶装置(USB フラッシュメモリー)を外部 機器接続ポートに接続します。

2 原稿をセットしてから、【スキャン】 – 【スキャン して外部機器に保存】を選択します。

外部記憶装置内のデータの容量が大きいと、画面が 表示されるまでに時間がかかることがあります。 3

設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

【▲】か【▼】で項目を選択して変更してください。設 定の組み合わせによって表示されない項目がありま す。

項目	設定と説明
保存形式	[JPEG] · [PDF]
スキャン範囲	[A4](A4 サイズでスキャンします)
	[自動キリトリ] [*] (文字や画像のあ る部分のみスキャンします)
	[最大範囲] [*] (原稿台の範囲を全て スキャンします)
原稿タイプ	[文字] · [写真] *
解像度	[200dpi] • [300dpi] • [600dpi]
濃度	± 4
原稿の向き	[縦]・[横]

*: 原稿を ADF にセットすると無効



以上で終了です。





インクカートリッジの交換

以下の型番のインクカートリッジを用意してください。 ⊿ङ「裏表紙」

交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。 △ ⑦ 「使用上のご注意」 4ページ



- •大量に印刷するときはインク残量を確認し、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。インク残量は、【メ ニュー】- [インク残量の表示] で確認できます。
- コピー中にインク交換が必要になったらコピーを中止し、イ ンク交換後に残りのコピーをやり直してください。

メッセージ表示前の交換

- 【メニュー】を押します。
- [プリンターのお手入れ]を選択します。
- [インクカートリッジ交換]を選択します。 3
 - この後は、[メッセージ表示後の交換]の手順3から 作業してください。

メッセージ表示後の交換



2

交換が必要なインクカートリッジを確認して、 【OK】を押します。

画面にはエプソンの純正インクカートリッジ型番が 表示されます。標準カートリッジと小容量カート リッジは混在できます。



[すぐに交換する]を選択して【OK】を押します。

インクカートリッジを4~5回振ってから袋から 3 出します。



!重要

以下の場所を触らないでください。正常に動作・印刷で きなくなるおそれがあります。







5 原稿カバーが閉じた状態でスキャナーユニットを 開けます。



6

交換するインクカートリッジを取り外します。 フックをつまみ、真上に取り出してください。外れ ないときは、強く引き抜いてください。



新しいインクカートリッジをまっすぐ挿入し、 7 「押」の部分を「カチッ」と音がするまで押し込み ます。



8 スキャナーユニットを閉じて、【**OK**】を押します。 インクの充填が始まります。充填中(約 1 分半)は 電源を切らないでください。

以上で終了です。

純正インクカートリッジのお勧め

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品 のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純 正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や 印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発 揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性に ついて保証できません。非純正品の使用に起因して生じた 本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償 修理となります。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動 を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。 より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポスト に加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使 用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの 「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回 収活動に参加している学校」にお持ちください。 回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧く ださい。

< http://www.epson.jp/recycle/ >



インクカートリッジの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法 令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してくださ い。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業 者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してく ださい。

ノズルチェックとヘッドク リーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、印刷がかすれたり、スジが入ったりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック(目詰まり確認)をしてください。 写真を印刷する前のノズルチェックもお勧めします。

A4 サイズの普通紙をセットしてから、【メニュー】
 - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック]を選択します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

参考

ここで [プリントヘッドのクリーニング] を選択すると、 ノズルチェックせずにヘッドクリーニングができます。

- 2 ノズルチェックパターンを確認します。
 - 明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下では、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

ノズルチェックパターン

■ 印刷されないラインがある





ノズルは目詰まりしています。 手順 3 に進んでください。

■ すべてのラインが印刷されている

0

ノズルは目詰まりしていません。 [ノズルチェック終了] を 選択してください。

[プリントヘッドのクリーニング]を選択します。

!重要

3

ヘッドクリーニング中は、電源を切らないでください。 正常に印刷できなくなるおそれがあります。



ノズルチェックパターンの全てのラインが印刷され るまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰 り返してください。

以上で終了です。

!重要 •ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り 返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で 6時間以上放置*した後、再度ノズルチェックとヘッドクリー ニングを実行してください。 時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷で きるようになることがあります。 それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を ご依頼ください。 *:ファクスの自動受信などで印刷動作が入った場合は放置 時間を延長してください。電源を切って放置することをお勧 めします。 _중「お問い合わせ先」 61 ページ • ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。イン クを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。 • プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電 源の入 / 切は必ず電源ボタンで行ってください。 • プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印

プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。

困ったときは

詰まった用紙の取り除き方や、きれいに印刷できない、給 排紙できないなどの対処法を説明します。

詰まった用紙の取り除き方

<u>∧</u>注意

- 製品内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルの ボタンには触らないでください。また、突起などでけがをし ないように注意してください。
- •スキャナーユニットの開閉の際は、スキャナーユニットと本 体との接合部(継ぎ目)に手を近付けないでください。指や 手を挟んで、けがをするおそれがあります。

!重要

- •用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、 本製品が故障することがあります。
- 内部の半透明部品には触らないでください。動作不良につな がるおそれがあります。
- キャリッジ(インクカートリッジセット部)横の白いケーブ ルには触らないでください。

画面の指示に従い、用紙が詰まっている(紙片がちぎれて 残っている)箇所を順番に確認して取り除いてください。 プリンター内部

1 原稿カバーを閉じた状態で、スキャナーユニット を開けます。





2 ADFを開けて、用紙を取り除きます。 \bigcirc ADF 排紙トレイを上げて、用紙を取り除きます。

 \bigcirc





4 ADFとADFカバーを閉じます。

以上で終了です。

メッセージが表示された

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。	電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、スキャナーユニットを開けて内部に 異物(保護テープや保護材、用紙など)が入っていないか確認してください。
保存中にエラーが発生しました。 保存を中止します。	外部記憶装置の故障(または非対応)、保存できないフォーマット形式のメディアの可能性があ ります。使用できる外部記憶装置の詳細は以下をご覧ください。 ℳ『「外部記憶装置」55 ページ
インク量が限界値以下のためカート リッジ交換が必要です。	本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止する ように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞「インクカートリッジの交換」37 ページ
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 ①パソコンとプリンターを USB 接続します(リカバリーモード中のアップデートは、ネット ワーク接続ではできません)。 ②エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始 します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界 に近付いています。 お早めにエプソンの修理窓口に交換 をご依頼ください。 印刷継続	廃インク吸収パッド [*] は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼して ください。 このメッセージは、交換するまで定期的に表示されますが、印刷は続行できます。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界 に達しました。 エプソンの修理窓口に交換をご依頼 ください。 電源を切る	廃インク吸収パッド [*] は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼して ください。

*: クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界 に達すると、パッドを交換するまで印刷できません(インクあふれ防止のため)。保証期間経過後の交換は有料です。

トラブルへの対処

印刷品質

現象	対処方法
かすれる スジや線が入る	 ノズルが目詰まりしている可能性があります。プリントヘッドの状態を確認してください。 ∠중「ノズルチェックとヘッドクリーニング」39ページ
色合いがおかしい 色が薄い 印刷されない色がある	 ・ 消費期限が切れたインクカートリッジを使わないこと、推奨品(エプソン純正品)を使うことをお勧めします。 ・ (マ) 「インクカートリッジの交換」37ページ
ムラがある モザイクがかかったように印刷される	 ・プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。ギャップ調整を行ってください。 ⑦「コピーモード」12ページ ②「ファクスモード」16ページ 改善されないときはプリンタードライバーからの調整を試してみてください。 ②『ユーザーズガイド』(電子マニュアル) - 「メンテナンス」 - 「印刷のずれ (ギャップ) 調整」 ・写真などへの印刷は、普通紙ではなくエブソン製専用紙に印刷することをお勧めします。エブソン製専用紙のおもて面に印刷してください。 ②「印刷できる用紙と設定」19ページ ・印刷後の用紙を重ねないでください。 ・印刷後の用紙を重ねないでください。 ・印刷後の用紙を重ねないでください。 ・セットした用紙の種類と、印刷設定の [用紙種類]を合わせてください。 ②「印刷できる用紙と設定」19ページ
印刷されない(白紙のまま)	 ・印刷品質の高いモード([きれい] など)での印刷をお試しください。 普通紙に[標準品質]で印刷すると、スジが出ることがあります。 ・解像度の高い(画素数の多い)データで印刷してください。
2.5cm 間隔でスジが入る ぼやける 文字や罫線がガタガタになる	プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。ギャッブ調整を行ってください。 ②「コピーモード」12 ページ ③「ファクスモード」16 ページ 改善されないときは、プリンタードライバーからの調整を試してみてください。 ④『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)-「メンテナンス」-「印刷のずれ(ギャップ)調整」
コピーするとムラ・シミ・斑点が出る 裏写りする	 ・原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。 ・通紙(給排紙)をして、製品内部をクリーニングしてください。 △☞「内部のクリーニング」50ページ ・ADF のローラーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。 △☞「ADF のクリーニング」51ページ ・原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。 ・原稿の紙が薄いときは、原稿台からコピーしてください。また、裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねてコピーしてください。

現象	対処方法	
用紙が汚れる	 コピー濃度を下げてください。 ママ「コピーモード」25 ページ 	
	 ・原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。 	
	 ●通紙(給排紙)をして、製品内部をクリーニングしてください。 △☞「内部のクリーニング」50ページ 	
	 両面印刷時は、印刷した面を十分乾かしてから裏面に印刷してください。ハガキは、宛名面を先に印刷することをお勧めします。 	
	 本製品で使用できる用紙をお使いください。 ∠ア「印刷できる用紙と設定」19ページ 	
	 ・用紙を正しい方向でセットしてください。 △☞「印刷用紙のセット」22ページ 	
	 印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバムやクリアファイル、ガラス付きの額などに 入れて、保存・展示してください。 	
	 印刷した用紙を乾燥させるときは、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを 使ったりしないでください。 	
	 フチなし設定印刷は、以下の用紙をお勧めします。 写真用紙、フォト光沢紙、フォトマット紙、各種郵便ハガキ、各種エプソン製専用ハガキ 	
フチなし印刷ができない	 ・印刷設定で[フチなしコピー]を選択してください。 △ア「コピーモード」12ページ 	
	 フチなし印刷に対応した用紙をお使いください。 写真用紙、フォト光沢紙、フォトマット紙、各種郵便ハガキ、各種エプソン製専用ハガキ 	
ハガキに縦長の写真を印刷すると、 宛名面と上下が逆になってしまう	セットの向きを上下逆にしてください。 縦長写真のデータは、撮影時の条件(カメラの向きや仕様)によって、写真の上下(天地)が 異なります。	
印刷位置がずれる・はみ出す	 ・用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。 ∠了「印刷用紙のセット」22 ページ 	
	 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。コピー時は、ゴミや汚れのある範囲までをコピー対象にするため、印刷位置が大きくずれることがあります。 	
	• 原稿を正しくセットしてください。 ∠☞「原稿」23 ページ	
	 セットした用紙のサイズと、印刷設定の[用紙サイズ]を合わせてください。 △⑦「印刷できる用紙と設定」19ページ 	
コピーすると画像が小さくなる	原稿台のガラス面が汚れている可能性があります。柔らかい布で拭いてください。	

電源・操作パネル

現象	対処方法	
電源が入らない 電源ランプが消灯したまま	 【電源】を少し長めに押してください。 ・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。また、壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。 	
電源が切れない	【電源】を少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから 抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直し、【電源】で切っ てください。	
液晶ディスプレイが暗くなった	スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。	
メッセージの意味がわからない	以下をご覧ください。 <i>∠</i> ℱ「メッセージが表示された」44 ページ	

給紙·排紙

現象	対処方法	
斜めに給紙される 重なって給紙される	 ・用紙は正しくセットしてください。用紙ガイドは用紙サイズに合わせてください。 △⑦「印刷用紙のセット」22ページ 	
用紙が給紙されない 用紙が排出されてしまう	 印刷できる用紙をお使いください。 ∠了「印刷できる用紙と設定」19 ページ 	
ADF から給紙されない	 水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかを確認してください。 △第「総合仕様」53 ページ 	
	 内部のローラーが汚れている可能性があります。 お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラーをクリーニングしてください。 △ア「内部のクリーニング」50ページ 	
	 ADFの内部が汚れている可能性があります。きれいにしてください。 △3 「ADFのクリーニング」51 ページ 	
	 印刷処理が中断された可能性があります。 印刷中にスキャナーユニットを開けたらすぐに閉じてください。印刷処理が一定の時間中断すると、印刷中の用紙を排出するように設計されています。 	
	 ADF から給紙しているときは、ADF ランプが点灯しているか確認してください。消灯しているときは、用紙をセットし直してください。 △ア「ADF へのセット」24 ページ 	
用紙が詰まった	取り除いてください。 ∠☞「詰まった用紙の取り除き方」41 ページ	

ファクス

現象	対処方法		
外付電話機で通話できない	本製品の EXT. ポートに外付電話を接続し、受話器を上げて「ツー音」が聞こえるかを確認して ください。「ツー音」が聞こえれば電話機に問題はありません。「ツー音」が聞こえないときは、 モジュラーケーブルの接続(接続ポートの向き)が正しいか確認してください。		
受信も送信もできない	 ファクス診断してください。 		
	 「通信エラー」と表示されたら、回線が不安定になっている可能性があります。頻繁に発生するときはエプソンの修理窓口にお問い合わせください。 ∠ア「お問い合わせ先」61 ページ 		
	 ファクス通信モードを確実(G3)にしてください。 △ア「ファクスモード」16ページ 		
送信できない 指定時刻に送信できない	 ファクス診断してください。 ∠予「ファクスモード」16ページ 		
	 回線種別の設定を実態に合わせてください。 △☞「回線種別」27 ページ 		
	 「ダイヤルトーンがありません」と表示されたら、ファクス回線設定の[ダイヤルトーン検出] を[しない]に設定してください。 		
	• ADSL 接続時は、スプリッターなどの装置を外し、電話コンセントに直接接続して送信してみ てください。正常に送信できれば本製品には問題がありません。インターネットサービスプ ロバイダーや IP 電話プロバイダーにお問い合わせください。		
	 ・送信先の設定によっては自局番号が登録されていないと受け付けてくれないことがあります。自局番号を登録してください。 △ア「自局設定」27 ページ 		
	 送信先の設定によっては電話番号を通知しないと受け付けてくれないことがあります。非通知設定にしてあるときは、宛先番号の先頭に186を付けて発信してみてください。 		
	 ・時刻指定送信は、日付と時刻が設定されていないとできません(項目も表示されない)。日付と時刻を設定してください。 		
	•「応答がありません」と表示されたら、以下を確認してください。 送信先ファクス番号は正しいか 送信先ファクスが受信できる状態か		
	どちらも問題がなければ、しばらくたってから再送信してみてください。		
特定送信先にファクス送信できない (毎回エラーが表示される)	ダイヤル終了後 50 秒間は相手先の応答を待ちますが、応答が 50 秒以上かかる場合はエラーに なります。		
	以下のページの「手動送信(外付電話機接続時のみ)」を行い、ファクス信号(ピー音)が聞こ えるまでの時間をご確認ください。		
	 ごデーファクス送信9 る」30 ページ 50 秒以上かかる場合は、電話番号 + [ポーズ]を入力して送信してください。 ポーズ1回につき、約3秒間ファクス送信が遅延されますので、必要に応じて[ポーズ]を増やしてください。 		
	• ファクスの自動受信を [オン] にしてください。		
	 着信したファクスが転送されると受信はできません。ボイスワープなどの電話転送サービス を利用している場合は、サービスを提供している電話会社にお問い合わせください。 		
	 呼び出し回数が多く設定されていると、送信側の設定によっては受信できないことがあります。 		
	 △☞ 呼び出し回数」26 ページ ● 何らかのエラーが発生していたり、メモリーがいっぱいになっていたりすると受信はできま 		
	 セん。エフーを解除してくたさい。 PBX 環境(企業などの内線電話)で、ファクス受信できない場合は、呼び出し回数を1回にしてみてください。 		
きれいに送信できない	・原稿台と ADF の汚れを取り除いてください。		
	 ・文字と写真が混在した原稿は [きれい]の設定で送信してください。 ・ファクス設定の濃度を調整してください。 △ア「ファクスモード」16ページ 		

現象	対処方法	
きれいに受信できない	 ファクス回線設定の[エラー訂正 (ECM)]を[する]にしてください。 △ア「ファクスモード」16ページ 	
	 ・送信元に「原稿に汚れがないか」「画質の高いモードで送信できないか」を尋ねてみてください。 	
	•受信ファクスを印刷し直してみてください([レポート印刷] で再印刷できます)。	
音声通話ができない	自動受信するまでの呼び出し回数は、留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。	

その他のトラブル

現象	対処方法		
ヘッドクリーニングできない	ヘッドクリーニングはインクを消費するため、十分な残量がないとできません。新しいインク カートリッジに交換してから行ってください。 ∠3~「インクカートリッジの交換」37 ページ		
約10分以上連続して印刷をしている 途中で、印刷速度が遅くなった	高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いたため、速度を下げて印刷しています(印 刷は継続できます)。 印刷を中断し、電源を入れたまま 30 分以上放置した後は通常の速度で印刷します(電源を切っ て放置しても印刷速度は回復しません)。		
製品に触れたときに電気を感じる (漏洩電流)	多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、プリンターを接続しているパソコンなどからアース(接地)を取ること をお勧めします。		
パソコン接続していてトラブルが発 生した	パソコン接続時のトラブル対処方法は以下をご覧ください。 _̄̄̄̄̄͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡		
日付・時刻がずれている	日付・時刻を正しく設定し直してください。 _37『準備ガイド』-「日時の設定」		
ADF が正常に動作しない 原稿カバーが閉まらない	ADF が正常に動作しないときは、原稿台の左手前にある穴にゴミが入っている可能性がありま す。ゴミが入っていたら取り除いてください。 ∠☞「ADF へのセット」24 ページ		

本体のクリーニング

■ 内部のクリーニング

用紙がインクで汚れる
 印刷物に汚れやこすれがあるときは、製品内部(ローラー)をクリーニングしてください。

1 原稿台のガラス面と原稿カバーに汚れがないことを確認する。

2 シートフィーダーに A4 サイズの普通紙(コピー用紙など)をセットする。

3 原稿をセットしないでコピーを実行する。

4 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで繰り返す。

!重要

製品内部は、布やティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

• 用紙が正しく給紙されない

お使いのエプソン製用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラーをクリーニングしてください。

(参考)

クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。 エプソンダイレクト <http://www.epson.jp/shop/> 商品名: PX/PM 用クリーニングシート



2 クリーニングシートをシートフィーダーにセットします。



3 原稿台に原稿をセットしないでコピーを実行します。

∠☞「コピーモード」25ページ

- 5 手順2から手順4を2、3回繰り返します。 クリーニングシートは、3回程度の給排紙で効果がなくなります。
- 6 【ストップ / リセット】を押します。 コピーモードに戻ります。

■ADF のクリーニング

• ADF 内部のローラー コピーすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりする場合は、ADF をクリーニングしてください。

ADF カバーを開けます。

ローラー部や通紙部に付着している紙粉、塵やホコリなどを柔らかい布で、から拭きします。



• ADF の裏側

柔らかい布でから拭きします。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。その後、乾いた布で拭いてください。



輸送方法 付録 輸送の前に以下の作業を行ってください。 文字の入力 電源を切ります。 1 プリントヘッドがホームポジション(待機位置)に ファクスの番号入力やアドレス帳、ネットワーク設定など 移動し、固定されます。 での文字や記号の入力は、入力専用画面で行います。 !重要 設定する項目によって表示される画面は異なります。 インクカートリッジは取り外さないでください。取り 外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなる 入力部 おそれがあります。 宛名入力 • プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントか ら抜くと、ホームポジションに戻らず、固定されませ A B C D E F G H I J AB12 ab12 ん。電源を入れ直し、【電源】を押して電源を切ってく KLMNOPQRST カナ 記号 ださい。 UVWXYZ 1234567890 空白 ケーブル類を外します。 2 確定 セットされている用紙を取り出します。 3 操作部 [AB12]、[ab12]、[カナ]、[記号]: いずれかのキーを押す 原稿カバーの下やADFに原稿がないことを確認し と入力文字を切り替えます。 4 ます。 [空白]: 右に向かってスペースを入力しま す。 排紙トレイや給紙ロカバーなどを元の位置に戻し 5 [▶]: 1文字ずつカーソル移動します。 ます。 [◀]: 左に向かって1文字ずつ削除します (バックスペース)。 1 [OK] : 入力を終了します。 (2)

52



6 インクカートリッジセット部が動かないように、 市販のテープなどでしっかり固定します。





保護材を取り付けた後、梱包箱に入れます。

以上で終了です。

!重要

保護材の取り付けや輸送は、本製品を傾けたり、立てたり、逆 さにしたりせず、水平な状態で行ってください。

(参考)

- インクカートリッジセット部を固定したテープは輸送後直ち に剥がしてください。テープの種類によっては、長時間貼り 付けたままにしておくと糊が剥がれにくくなることがありま す。
- 輸送後は、保護材を取り外してからお使いください。輸送後 に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニン グしてみてください。 ∠☞「ノズルチェックとヘッドクリーニング」39ページ

製品の仕様

製品の仕様とご注意

以下の情報は、2012 年 06 月現在のものです。

■ 総合仕様

ノズル数	黒インク:180 ノズル カラーインク:各色 59 ノズル		
インク色	ブラック・イエロー・マゼンタ・シアン		
最高解像度	5760*×1440dpi (最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷し ます)		
最小ドットサイ ズ	3pl(ピコリットル)		
インターフェイ ス	Hi-Speed USB×2(PC 接続用、外部記憶機 器接続用)		
	10BASE-T/100BASE-TX		
定格電圧	AC100 ~ 240V		
定格周波数	50 ~ 60Hz		
定格電流	0.5 ~ 0.3A		
消費電力	コピー時:約 10W (ISO/IEC24712 印刷パターンコピー)		
	スリープモード時:約 2.4W		
	電源オフ時:約 0.3W		
外形寸法	収納時 : 幅 392× 奥行き 377× 高さ 221mm 使用時 : 幅 392× 奥行き 540× 高さ 291mm		
質量	約 5.9㎏(インクカートリッジ、電源コー ドを含まず)		
動作時の環境	温度: 10 ~ 35 °C 湿度: 20 ~ 80% (非結露) ^{湿度(%)} $\frac{80}{55}$ $\frac{10}{10}$ $\frac{27}{27}$ 35 ^{温度(°C)} この範囲でお使いください		
保管時の環境	温度:-20 ~ 40 ℃ 湿度:5 ~ 85%(非結露)		
省資源機能	両面・割り付け・縮小などの印刷機能で、 印刷用紙の使用枚数が節約できます。		

対応 OS	• Windows XP, Windows Vista, Windows 7, Windows Server 2003, Windows Sever 2008, Windows Sever 2008 R2	
	• Mac OS X v10.5.8、Mac OS X v10.6.x、 Mac OS X v10.7.x	

* 最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。

< http://www.epson.jp/support/taiou/os >

■ インクカートリッジ型番

以下をご覧ください。 ∠了「裏表紙」

■ スキャナー部

走查方法	読み取りヘッド移動による原稿固定読み 取り	
センサー	CIS	
出力解像度	主走査:1200dpi 副走査:2400dpi	
最大有効画素数	10200×14040Pixel	
最大原稿サイズ	A4・Letter サイズ(216×297mm)	
階調	RGB 各色:16bit 入力・1bit または 8bit 出力	

■ADF 部

用紙セット方向	原稿面上向き	
最大原稿サイズ	A4・Letter サイズ(216×297mm)・ Legal サイズ(216×355.6mm)	
セット可能用紙 種類	普通紙(坪量 64 ~ 95g/m ²)	
最大セット可能 枚数	A4・Letter サイズ:30 枚または 3mm Legal サイズ:10 枚	

■ ファクス部

型式	送受信兼用デスクトップ (スーパー G3・カラーファクス)	
対応回線	一般加入電話回線(PSTN) ^{*1}	
通信速度	高速(スーパー G3)	
解像度	モノクロ ドラフト: 8pels/mm×3.85lines/mm 標準: 8pels/mm×7.7lines/mm きれい: 8pels/mm×7.7lines/mm カラー 標準: 200×200dpi きれい: 200×200dpi	
短縮ダイヤル登 録件数	最大 60 件	
受信ファクス最 大保存ページ数	約 180 ページ (ITU-T 標準原稿をモノクロドラフトで受 信した場合)	

*1: 以下のシステムや電話回線では使用できないことがあります。

- 構内交換機 (PBX^{*2} を使用した内線電話システム)
- ADSL や光ファイバーなどの IP 電話回線
- 各種サービス(キャッチホンなど)の提供を受けている電話回線
- デジタル回線(ISDN)
- 加入電話回線との間にアダプター(ターミナル アダプター・VoIP アダプター・スプリッター・ ADSL ルーターなど)を接続しているとき ドアホンやビジネスホンには対応していません。

また、電話回線の状況は地域などの条件によって使用できないことがあります。

*2: 企業などの内線電話システム(外線発信時に電話番号の最初に 0 などの外線発信番号を付けて通話する) で使われている回線

■ 有線 LAN

準拠規格	IEEE 802.3i/u、IEEE 802.3az ^{*1}	
通信モード	10BASE-T ^{*2} ・100BASE-TX 定の選択が可能	自動または固
コネクター形状	RJ-45	
ポート規制	Auto-MDIX 対応	

*1: 接続機器が IEEE802.3az に対応している必要があります。

*2: 社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合及び電磁障害リスク低 減のため、カテゴリー 5e 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること。

■ 無線 LAN

準拠規格	IEEE 802.11b/g/n		
無線規格	ARIB STD-T66 · RCR STD-33		
周波数範囲	2.400 \sim 2.4835GHz (1 \sim 13ch) 2.471 \sim 2.497GHz (14ch)		
チャネル	IEEE 802.11b : $1 \sim 14ch$ IEEE 802.11g : $1 \sim 13ch$ IEEE 802.11n : $1 \sim 13ch^{*1}$		
伝送方式	DS-SS (IEEE 802.11b) OFDM (IEEE 802.11g/n)		
通信速度	IEEE 802.11b : 1 ~ 11Mbps IEEE 802.11g : 6 ~ 54Mbps IEEE 802.11n HT20 : 6.5 ~ 72.2Mbps		
通信モード	インフラストラクチャー・アドホック ^{*3}		
セキュリティー	WEP(64/128bit)·WPA-PSK(TKIP) ^{*3} ·WPA- PSK (AES) ^{*3}		

*1: 20MHz 帯域幅(HT20)で自動選択

*2: IEEE 802.11n には非対応

*3: WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応

■ 外部記憶装置

外部記憶装置	メディア	
USBフラッシュメモリー	2TB(FAT・FAT32・exFAT フォー マット済みのもの)	

以下の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー(パスワード・暗号化)機能付きのもの
- USB ハブ機能が内蔵されているもの

また、全ての動作を保証するものではありません。ご使用 時の注意事項などは、エプソンのホームページで確認して ください。

< http://www.epson.jp >

■ 印刷領域(単位 mm)

本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

定形紙



封筒



規格·規制

■ 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

■ 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合 が生じることがあります。 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等 を使用されることをお勧めします。 (社団法人 電子情報技術産業協会(社団法人 日本電子工業

振興協会)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対 策ガイドラインに基づく表示)

■ 電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家 庭環境で使用することを目的としていますが、この装置が ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受 信障害を引き起こすことがあります。 マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

■ 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プロ グラムなどの著作権物は、個人(家庭内その他これに準ず る限られた範囲内)で使用するために複製する以外は著作 権者の承認が必要です。

■ 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷 物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。 (関連法律)刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条通貨及証 券模造取締法 第 1 条、第 2 条など以下の行為は、法律によ り禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券 を複製すること(見本印があっても不可)
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきな どを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複 製すること
- 次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期 券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

■ 商標

- Mac、Mac OS X は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標 です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON ステータスモニターはセイコーエプソン株式会 社の商標です。
- EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer は、 セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- AOSS[™]は株式会社バッファローの商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。



本製品は、PRINT Image Matching IIIに対応しています。 PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコー エブソン株式会社が所有しています。 PRINT Image Matchingに関する情報は、エブソンの ホームページをご覧ください。

表記

- Microsoft[®] Windows[®] XP operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows[®] XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Vista[®] operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows[®] 7 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 operating system 日 本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 R2 operating system 日本語版

本書では、上記の OS(オペレーティングシステム)をそ れぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」 「Windows Server 2003」「Windows Server 2008」「Windows Server R2 2008」と表記しています。また、これらの総称 として「Windows」を使用しています。

本書では、Mac OS X Lion を「Mac OS X v10.7.x」と表記しています。

ご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品(添付のソフトウェア等も含みます)の不具 合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのこ とから生じた付随的な損害(本製品を使用するために要し た諸費用、および本製品を使用することにより得られたで あろう利益の損失等)は、補償いたしかねます。

外部記憶装置の譲渡と廃棄

外部記憶装置を譲渡・廃棄する際は、市販のデータ消去用 ソフトウェアを使って、外部記憶装置内のデータを完全に 消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削 除したり、フォーマット(初期化)したりするだけでは、 市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性が あります。また、廃棄時には、外部記憶装置を物理的に破 壊することもお勧めします。

■ 液晶ディスプレイ

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在 する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが 生じることがありますが、故障ではありません。

■ 揮発性物質の拡散

本製品はRAL-UZ171およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

■ 電波

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

設備名: WLU6117-D69(RoHS)
 認証番号: 003WWA110893

003GZA110894

周波数

本製品は、2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用 できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていること があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、 下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz帯です。この周波数では、 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同 種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要す る移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要 しない特定の小電力無線局(以下、「他の無線局」と略す) が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が 発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、 使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止(無線の 発射を停止)してください。

3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、カラリ オインフォメーションセンターまでお問い合わせくださ い。

参考

上記注意事項が記載されているステッカーが同梱されていま す。本製品の目立つところに貼り付けてください。 本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。 他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ (http://www.wi-fi.org)をご参照ください。

2.4 DS/OF 4

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。 変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干 渉距離は 40m です。 全帯域を使用し周波数変更が可能です。 ■ 無線 LAN(Wi-Fi)

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれ があります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製 品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側 の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動 制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機 器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の 指示や注意に従ってご使用ください。

■ セキュリティー

お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です。

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する 代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポ イント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲で あれば自由に LAN 接続が可能であるという利点がありま す。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を 越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する 設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可 能性があります。

通信内容を盗み取られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個 人情報
- メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへ アクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(な りすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを 破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があ ります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これら の問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っ ていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関する設 定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可 能性は少なくなります。無線 LAN 製品は、購入直後の状態 においては、セキュリティーに関する設定が施されていな い場合があります。 従って、お客様がセキュリティー問題発生の可能性を少な くするためには、無線 LAN カードや無線アクセスポイント をご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティー に関するすべての設定をマニュアルに従って行ってくだ さい。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティー 設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使 用ください。

※ セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線 LAN の 仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が 発生してしまった場合、弊社は、これによって生じた損害 に対する責任を負いかねます。

本製品のセキュリティーの設定などについて、お客様ご自 身で対処できない場合には、「おうちプリント訪問サービ ス」(有償)をご利用ください。

∠♂「お問い合わせ先」61ページ

弊社では、お客様がセキュリティーの設定を行わないで使 用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断 と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品 を使用することをお勧めします。

電源投入、遮断時のご注意

以下の状態のときは、電源を切らないでください。

- ネットワーク設定変更中 変更した設定が保存できないため、ネットワーク接続で 使えなくなることがあります。
- ネットワークで接続したパソコンからの印刷中
 印刷データ送信元のパソコンが動作不良になることがあります。
- ファームウェアの更新中
 更新が正常に行われないため、ネットワーク接続で使えなくなることがあります。

■本製品の日本国外への持ち出し

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本 製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応 は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。 また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製 品を使用できないことがあります。このような国では、本 製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社と いたしましては一切責任を負いかねますのでご了承くだ さい。

■ 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関 わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度な どにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用 される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全 維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講 じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上 で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製 品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医 療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用 途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には 本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断 ください。

■本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに 保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事 態を回避するために、保存した情報(電話番号、宛先名称 など)を消去してください。 消去方法については以下のページをご覧ください。 ∠☞「コピーモード」12ページ

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のペー ジでご案内しています。 ∠☞「お問い合わせ先」61 ページ

- 本製品に関するお問い合わせ先 カラリオインフォメーションセンター
- 『読ん de!! ココパーソナル』(付属ソフトウェア)に関するお問い合わせ先 エプソン販売株式会社 エーアイソフト製品総合窓口 TEL:03-3376-7440
- マニュアルダウンロードサービス 製品マニュアル(取扱説明書)の最新版 PDF データをダ ウンロードできるサービスを提供しています。
 < http://www.epson.jp/support/ >ー「製品マニュアル ダウンロード」

お問い合わせの前に

まず、以下のトラブル対処方法を確認してみてください。 ∠☞「困ったときは」41 ページ ∠☞『ユーザーズガイド』(電子マニュアル) それでも解決しないときは、以下の事項を確認してからお 問い合わせください。

①本製品の型番 PX-535F	:			
②製造番号(製品に貼られているラベルに記載)				
	EPSON 刻造番号 ····································			
 ③どのような操 □コピー □スキャン □パソコンから □その他(作印刷)		
 ④印刷データ □写真 □文書 □その他()		
 ⑤エラー表示 □液晶ディスプ □パソコン画面 メッセージ内容 	レイ ()		

 ⑥用紙の種類 □普通紙 □写真用紙 □ハガキ □その他()
⑦用紙のサイズ □ A4 □ハガキ □ L 判 □その他()

修理とアフターサービス

■ 保証書

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容 に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の 記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お 買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認 ください。

これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期 間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場 合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出くださ い。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■ 補修用性能部品と消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同 ー機種または同等仕様の機種と交換等させていただくこ とがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前 の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなること があります。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■ 保守サービスの種類と受付窓口

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記 の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス(ドア to ドアサービス)

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理代金とは別に引取料金(保証期間内外とも一律)が必要です。



送付修理サービス(デリバリーサービス)

お客様により修理品を梱包・送付していただきます。

持込修理サービス(クイックサービス)

修理窓口に持ち込んでいただいた修理品をその場で修理いたします。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター(次ページの一覧表をご覧ください)
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp >

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先



コンシューマ(SPC) 2016.04

索引

A

ADF... 8, 24, 42, 51, 54 ADSL... 48, 54

Ε

Epson Connect 設定 ... 11, 15

G

Google クラウドプリント設定 ... 11, 15

U

USB... 44, 55

あ

アフターサービス ... 59

い

インクカートリッジの回収… 39 インクカートリッジの型番… 37, 54 インクカートリッジの交換… 13, 37 インク残量の表示… 13, 37

お

オートドキュメントフィーダー ... 8, 24, 42, 51, 54 オートフィット(コピー倍率)... 12

か

回線種別… 26, 27, 48 外部記憶装置… 55 紙詰まり… 21, 24, 41, 47 画面の見方… 11

<

グループダイヤル設定 ... 29 グループダイヤル送信 ... 30

け

言語選択 ... 13

Ζ

購入時の設定に戻す ... 11, 15, 17 コピー ... 11, 12, 25, 45 困ったときは ... 41

し

自局設定 ... 26, 27 時刻指定送信 ... 16, 31 自動受信 ... 33, 48 修理 ... 59, 60 手動受信 ... 33 手動送信 ... 31 順次同報送信 ... 16, 32

す

スキャンして外部機器に保存… 18, 35 スキャンして送信メールでリモート印刷… 18, 35 スキャンしてパソコンへ… 18, 35 スキャンモード… 11, 18

た

短縮ダイヤル送信 ... 30 短縮ダイヤル登録 ... 28

τ

電話番号登録 ... 16

ح

問い合わせ先 ... 61 トラブル対処 ... 59

ね

ネットワーク設定... 14, 52

Ø

ノズルチェック ... 13, 39

は

倍率 ... 12 ハガキ ... 19, 20, 21 ハガキ(セット方向)... 21

ふ

ファクス… 11, 17, 26, 54 ファクス機能診断… 17 封筒… 20, 21 封筒(セット方向)… 21 フチなし印刷(フチなし設定)… 46 フチなしコピー… 12 プリンターのお手入れ… 11, 13 プリンターの基本設定… 13 プリントヘッドのギャップ調整… 13, 45 プロトコルログ… 16

へ

ヘッドクリーニング ... 13, 39, 45

ほ

ポーリング受信... 16, 34

む

無線 LAN... 11, 55, 57

め

目詰まり ... 13, 39, 45 メニュー一覧 ... 11

ŧ

文字入力(ファクス)… 52

用紙(印刷できない用紙)… 21 用紙(印刷できる用紙)… 19 呼び出し回数(ファクス)… 26,48

b

リダイヤル送信… 31

n

レイアウト ... 12 レポート印刷 ... 16

MEMO

MEMO

MEMO

症状別トラブル Q&A

お問い合わせが多い内容です。該当する症状があるときは、対処方法が記載されているページをご覧ください。



こんなことができます

いつでもどこでもプリント

無線 LAN 対応なので、プリンターの置き場所は自由。プリントも スキャンもワイヤレスで!

モバイル & クラウドプリントサービスで、あらゆるコンテンツを 「いつでも」「どこへでも」「快適に」プリントできます

(Epson Connect).

『Epson Connect ガイド』

(電子マニュアル) https://www.epsonconnect.com



紙の使用量を削減

- 2 枚または4枚の原稿を1枚の用紙に印刷したり、両面に印刷したり(手動両面印刷)。組み合わせれば紙の使用量を1/8 に削減できます。
- スキャンしたデータを直接パソコンに送ったり、PDF ファイル にしたり。プリントせずにそのまま保存できます。
- コピー結果がプレビューできる!
 コピーの失敗が防げます。
- パソコンで作成した文書をプリントせずに「そのままファクス」が可能。



ビジネスでも快適

大量の文書のスキャンや コピーをスピーディーに処理。





インクカートリッジの型番

本製品で使用できるインクカートリッジの型番は以下です。

画面の表示	色	型番	増量型番
[BK]	ブラック	ICBK69	ICBK69L
[C]	シアン	ICC69	—
[M]	マゼンタ	ICM69	—
[Y]	イエロー	ICY69	—
4色パック		IC4CL69	_

69 番と 69L 番は混在して使用できます。

